

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【公開番号】特開2015-65010(P2015-65010A)

【公開日】平成27年4月9日(2015.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-023

【出願番号】特願2013-197960(P2013-197960)

【国際特許分類】

H 01 J 37/08 (2006.01)

H 01 J 27/08 (2006.01)

H 01 J 27/16 (2006.01)

H 05 H 1/46 (2006.01)

C 23 C 16/44 (2006.01)

H 01 L 21/31 (2006.01)

【F I】

H 01 J 37/08

H 01 J 27/08

H 01 J 27/16

H 05 H 1/46 A

C 23 C 16/44 J

H 01 L 21/31 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月2日(2016.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プラズマ処理装置やイオンビーム照射装置で用いられるプラズマ生成容器内に配置される防着板支持部材であって、

  プラズマ生成容器内壁に固定される第一の部材と、

  前記第一の部材に固定されていて、プラズマ生成容器の内壁面に略垂直な方向から視た時に、前記プラズマ生成容器の内壁面に沿った方向で少なくとも前記第一の部材の周縁から突出した突出部を有する第二の部材とを備えていて、

  前記プラズマ生成容器の内壁面に略垂直な方向において、前記突出部が前記プラズマ生成容器の内壁面と離間している防着板支持部材。

【請求項2】

  前記プラズマ生成容器の内壁面に略垂直な方向から視た時に、前記第二の部材は前記第一の部材を内包している請求項1記載の防着板支持部材。

【請求項3】

  前記第二の部材は、前記第一の部材の一部を収納する凹部を備えている請求項1または請求項2記載の防着板支持部材。

【請求項4】

  前記第一の部材と前記第二の部材は、非磁性体からなる請求項1乃至3のいずれか一項に記載の防着板支持部材。

【請求項5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の防着板支持部材が前記プラズマ生成容器の内壁に取り付けられたプラズマ源。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の防着板支持部材を備えたイオンビーム照射装置

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

プラズマ源の構成としては、前述した防着板支持部材が前記プラズマ生成容器の内壁に取り付けられたプラズマ源であればよい。

また、前述した防着板支持部材を備えたイオンビーム照射装置であればよい。